

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市宮前スポーツセンター	評価対象年度	令和4年度
事業者名	・事業者名 フクシ・ハリマ・スポ協共同事業体 ・代表者名 福土 昌 ・住所 東京都江東区大島一丁目9番8号	評価者	宮前区役所地域振興課長
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	所管課	宮前区役所地域振興課

2. 事業実績

利用実績		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
	4年度	17,785	19,329	19,313	6,643	6,761	6,832	6,922	6,538	6,041	15,467	16,856	18,777	147,264
	3年度	16,492	14,743	13,371	16,018	13,699	13,805	21,462	21,756	13,096	14,534	12,750	14,448	186,174
	2年度	771	0	5,018	10,404	9,478	11,655	12,504	16,530	11,375	9,222	9,684	13,557	110,198
	元年度	22,834	23,173	27,955	31,508	26,051	32,566	25,597	22,721	16,847	24,042	20,970	3,719	277,983
収支実績	収入	指定管理委託費	36,518,638											
		利用料金収入	20,989,690											
		事業収入他	31,767,899											
		補償金	15,711,355											
	収入合計(円)	104,987,582												
支出	管理運営費	105,337,047												
	支出合計(円)	105,337,047												
収支差額(円)		-349,465												
サービス向上の取組	<p>◆新型コロナウイルス及び特定天井改修工事に伴う施設への影響(R4)</p> <p>(1)新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う影響 トレーニング室の利用制限 ※4/1～6/30は全ての時間帯、7/1～11/30は午前中の時間帯のみ、定員35名で実施</p> <p>(2)特定天井改修工事に伴う影響 大体育室・小体育室の貸し館業務の停止(7/1～12/16)</p> <p>・坂の上に立地する地理的条件を考慮し、スポーツセンターへ通いやすいよう60歳以上の方が対象の教室受講生に向けて送迎サービスを行い、利便性の向上を図った。 ・毎週金曜日にユニバーサルスポーツデーを実施し、パラリンピックの種目でもあったボッチャの普及啓発に取り組んだ。 ・近隣の犬蔵中学校の授業の一環として車いすバスケットボールの体験を開催した。 ・ワンコインで様々なスポーツが楽しめるみやまえスポーツパークを開催した ・東京2020オリンピック大会種目でもあったボルダリングの普及・啓発にあたり、常設されているボルダリング施設を活用しスポーツの日イベントなどで無料体験会を実施した。</p>													

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	利用者満足度調査を適切に実施しているか	6	3 (×0.6)	3.6
		利用者満足度は向上しているか			
		調査結果の分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか			
	事業成果	事業実施による成果の測定が適切に行われているか	6	3 (×0.6)	3.6
当初の事業目的を達成することができたか					
<p>(評価の理由)</p> <p>【利用者満足度】 ・スポーツ教室のアンケートによる能動的方法、ホームページ、フェイスブック、意見箱等による受動的方法により利用者満足度の測定を行い、収集した意見には、必要に応じて所管課と連携を図り、即時対応を徹底した。施設の運営やスタッフの対応についての市への苦情・クレームの件数は3件あったが、速やかに改善し、トラブルが長期化することはなかった。教室アンケートの結果では、設備・環境に対して「良い」「普通」が合わせて95%、スタッフ・講師の質について「良い」「普通」が合わせて99%と利用者の満足度は高いといえる。また、いただいた意見については、対応の可否について検討し、対応可能なものについては迅速に対応するよう努めている。</p> <p>【事業成果】 ・新型コロナウイルスに伴う一部施設の人数制限や特定天井改修工事に伴う影響により、利用者数は引き続き減少傾向となっている。 ・実績>スポーツデー目標値29,000人→実績10,470人、トレーニング室目標値63,500人→実績51,130人、スポーツ教室目標値38,000人→実績24,583人、総利用者数目標値320,000人→実績147,264人</p>					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	6	3 (×0.6)	3.6
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	6	3 (×0.6)	3.6
収入増加のための具体的な取組が為されているか					
適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	4	3 (×0.6)	2.4	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
<p>(評価の理由)</p> <p>【効率的・効果的な支出】 ・光熱水費の削減に向け、大体育室では15分以上空きがある場合消灯するなどコスト削減に努めるほか、館内の一部スペースをLEDに変更し、電気料金の削減に努めた。</p> <p>【収入の確保】 ・新型コロナウイルスに伴う一部施設の人数制限や特定天井改修工事に伴う影響により、総利用者数は目標値を下回る結果となったものの、施設稼働率については概ね目標値を上回る結果となった。収入の確保に当たっては、特定天井改修工事期間中に一部のスポーツ教室・スポーツデーを研修室や青少年の家等で行うなど、積極的な収入確保に向けた取組が見られた。 ・実績>利用料金収入 目標値28,183,000円→実績20,989,690円、施設稼働率:大体育室 目標値95%→実績93%、小体育室 目標値90%→実績90%、研修室1 目標値65%→実績69%、研修室2 目標値50%→実績61%</p> <p>【適切な金銭管理・会計手続】 ・売上及び釣銭等現金の確認については、必ず2名以上で行うなど、確実に実施している。</p>					

サービス向上及び業務改善	利用料金収入 目標値	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	6	3 (×0.6)	3.6
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	適切なサービスの提供(トレーニング室を含む個人開放事業)	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	6	4 (×0.8)	4.8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	適切なサービスの提供(教室事業)	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	6	4 (×0.8)	4.8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	適切なサービスの提供(地域との連携、提案事業等)	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	6	3 (×0.6)	3.6
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	実施計画と実際のサービス提供に「ずれ」が生じている場合、原因究明に必要な取組が為されているか	8	3 (×0.6)	4.8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	8	3 (×0.6)	4.8	
	意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)				
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
(評価の理由)					
<p>【適切なサービスの提供(トレーニング室を含む個人開放事業)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室の利用者向けに、1回につき1ポイント付与(雨の日・雪の日の来館時は1ポイント付与)、また、(駐車スペースが限られる中)電車・バスで来場すると1ポイント付与するサービスを引き続き行うなど、新規利用者の取込及び継続利用の促進に努めた。※30ポイントが貯まると1回無料 ・新型コロナウイルスに伴う人数制限を行う中、ネコの目システムを活用による混雑状況の配信を引き続き行うなど、利用者の利便性向上に繋げた。 ・特定天井改修工事に一部種目を休講にはせず、近隣施設(犬蔵小学校)で行うなど工夫し開催した。 <p>【適切なサービスの提供(教室事業)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メールでの申し込みを始めるほか、インスタグラムを活用した広報を行うなど、利用者の利便性の向上及び利用促進に向けた取組みを行った。 ・気軽な運動参加と施設の有効活用を図るため、当日参加型のショートタイムを引き続き実施した。 ・第4期指定期間に実施する提案事業については、コロナ禍でも実施できる内容に変更するなどして、感染対策を第一に実施した。 ・特定天井改修工事に一部教室を休講にはせず、近隣施設(青少年の家や犬蔵小学校)で行うなど工夫し開催した。 ・特定天井改修工事に伴う教室休講や縮小開催に対して、各教室に利用者へ直接説明するなど、利用者側の視点に立った対応を行った。 <p>【業務改善によるサービス向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週の定期訪問、毎月の定例会等を通じて課題を共有し、改善に向け取組みを行った。 <p>【利用者の意見・要望への対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受動的意見収集、能動的意見収集、間接的意見収集と様々な方法で利用者の意見を吸い上げ、それらの意見に迅速、誠実に対応した結果、大きなトラブルもなく、円滑な利用に繋げた。 ・<実績>年間苦情件数 目標値10件以内(うち利用受付・収受に関するもの0件)→3件 					
組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	8	3 (×0.6)	4.8
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	8	3 (×0.6)	4.8
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)			
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	4	3 (×0.6)	2.4
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか			
	環境負荷の軽減	環境に配慮した調達や業務実施が行われているか			
(評価の理由)					
<p>【連絡・連携体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所管課への連絡や事故・トラブルなどの報告文書の提出は適切に行うことができた。 <p>【担当者のスキルアップ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種資格の取得・更新やふれあいネット更新に伴う団体利用の研修を受講するなど取組がなされた。 <p>【安全・安心への取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練等の実施や危機管理マニュアル等を作成を通じて、非常時への対応に備えた。 ・感染症対策として、各結室の利用者が手に触れる箇所を2週間に1度、抗菌・抗ウイルスコーティング剤の塗布を実施した。 <p>【コンプライアンス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンプライアンス研修を実施し、法令を遵守し公正かつ誠実な事業運営に取り組んだ。 <p>【環境負荷の軽減】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルキャップ回収によるワクチン寄付やコンポスターを設置し生ゴミ等を肥料として活用した。 ・館内の一部スペースをLEDに変更し、光熱水費の削減に努めた。 					

適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	6	3 (×0.6)	3.6
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか	6	3 (×0.6)	3.6
	外構・植栽管理	外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
<p>(評価の理由)</p> <p>【施設・設備の保守管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定天井改修工事を5か月程実施したが、施工業者と連携しながらホームページや管内掲示等を活用し利用者に対する周知を行うことで、混乱なく運営を行った。 ・施設の修繕は、日々の巡回等を通じて修繕箇所を把握するほか、中長期修繕計画を活用しながら優先順位をつけて修繕を行った。 <p>【清掃業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常の清掃業務に加え、感染対策を徹底させるため、利用者にも利用の前後に消毒をしていただくなど、対応を行った。 <p>【外構・植栽管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植栽管理専門会社による定期作業に加え、職員による日常的な作業を行うことにより、美観維持を図った。 ・屋上緑化の推進を図り事業に活用した。 <p>【備品管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部備品の管理が適切になされておらず、指導が必要な事実があったものの、備品管理におけるフローチャートの作成を通じて是正された。 					

4. その他加点

分類	項目	着眼点	評価点
その他加点	市の政策課題への取組	川崎市スポーツ推進計画やかわさきパラムーブメント推進ビジョンに基づく取組の推進、及び地域包括ケアシステムの構築に向けた自助・公助の取組の推進	3.0
	<p>(評価の理由)</p> <p>【市の政策課題への取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルスポーツデーを開催し、ポッチャ体験についてイベントを開催した。また、愛児園の子ども達をポッチャ体験に招待しポッチャ大会の参加に繋がった。 ・犬蔵中学校の生徒向けに、車いすバスケットボールの体験教室を開催した。 ・パラスポーツの指導者育成に向け川崎市初級障害者スポーツ指導者養成講習会を2名が受講した。 ・オリンピック・パラリンピック東京大会で活躍した選手の掲出を行うなど、啓発に寄与した。 		

5. 総合評価

評価点合計	65.4	評価ランク	C
-------	------	-------	---

※評価ランクの適用基準

評価ランク	適用基準 (評価点合計)
A	総合評価の結果、特に優れていると認められる。(80点以上)
B	総合評価の結果、優れていると認められる。(70点以上80点未満)
C	総合評価の結果、適正であると認められる。(60点以上70点未満) ※標準点
D	総合評価の結果、改善が必要であると認められる。(50点以上60点未満)
E	総合評価の結果、問題があり適切な措置を講じる必要がある。(50点未満)

6. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに伴う利用制限や特定天井改修工事に伴い、利用者数などには大きな影響が出た。 ・特定天井改修工事期間中の教室やスポーツデーなどを休講とせず研修室や青少年の家・犬蔵小学校(特別活動室)にて事業を行った。 ・特定天井改修工事が終了した令和5年1月以降、感染症拡大防止策を徹底することで、利用人数の制限を無くし通常運営に戻した。 ・隣接する中学校等と連携を図り、パラスポーツに触れる機会を提供した。 ・館内の一部スペースをLEDに変更し、電気料金の縮減及び環境負荷の軽減に繋がった。

7. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

<ul style="list-style-type: none"> ●料金面など公共施設であることの優位点を活かしながら、公共施設の役割である市民の健康維持・増進、気軽にスポーツに親しめる場の提供づくりに向けた運営を、指定管理者の持つノウハウを最大限活用しながら行うこと。 ●地域コミュニティの場として、健康維持やスポーツに興味の持てるような運営に引き続き取り組むこと。 ●コロナ時に行った様々な取り組みについても適宜活用しながら運営すること。 ●総合型地域スポーツクラブや地域のスポーツ団体なども積極的に連携し、地域に根付いた運営を行うこと。 ●施設オープンから約20年を迎えることを考慮し、区民の方々が安全に安心して快適に施設を利用出来るよう、引き続き所管課と連携し、計画的な保守管理を行い、施設の維持管理に努めること。 ●第2期川崎市スポーツ推進計画やかわさきパラムーブメント推進ビジョンに基づく取組の推進、地域包括ケアシステムの構築に向けた自助・公助の取組の推進を継続して行うこと。 ●送迎サービスの新たな展開やユニバーサルスポーツデーの利用者拡大に向けて対策を講じること。
